

2022年4月18日



武蔵学園 2022



学校法人

根津育英会武蔵学園

武蔵大学 武蔵高等学校 武蔵中学校

武蔵学園創立 100 周年記念式典を挙行了しました —これからの 100 年に向けて新たな旅立ち—

学校法人根津育英会武蔵学園（東京都練馬区／理事長：根津公一）は、4月17日（日）オークラ東京にて学園創立100周年記念式典を挙行了しました。式典では、吉田俊雄氏（日本バイリーン株式会社前代表取締役社長 / 武蔵大学19回生）、田中愛治氏（早稲田大学総長 / 武蔵高等学校44期生）から祝辞を賜りました。また、五神真氏（理化学研究所理事長 / 武蔵高等学校50期生）による記念講演のほか、100年のあゆみをまとめた記録映像や卒業生からのお祝いメッセージを上映し、約500名もの皆様にお集まりいただき、盛況のうちに終了いたしました。

武蔵学園創立 100 周年記念式典

概要

- 日時：2022年4月17日(日) 11:00～12:30
- 場所：オークラ東京 オークラプレステージタワー 1階 平安の間

プログラム（以下、敬称略）

司会 村松 真貴子（元 NHK キャスター、武蔵大学28回生）

11:00～11:15 開会式辞

根津 公一（武蔵学園理事長 / 武蔵高等学校43期生）

11:15～11:25 来賓祝辞

吉田 俊雄（日本バイリーン株式会社前代表取締役社長、
武蔵大学同窓会長 / 武蔵大学19回生）

田中 愛治（一般社団法人日本私立大学連盟会長、学校法人早稲田大学総長 / 武蔵高等学校44期生）

11:25～11:45 記念講演『武蔵学園、次の100年への期待』

五神 真（国立研究開発法人理化学研究所理事長、国立大学法人東京大学前総長・大学院理学系研究科教授 / 武蔵高等学校50期生）

11:45 記念映像『武蔵100年のあゆみ』

12:15～12:30 お祝いメッセージ

六代目 神田 伯山（講談師 / 武蔵大学55回生）、馬淵 俊介（ビル&メリンダ・ゲイツ財団 シニアアドバイザー / 武蔵高等学校70期生）、田口 彩夏（北海道テレビ放送株式会社アナウンサー / 武蔵大学69回生）、三島 良直（国立研究開発法人日本医療研究開発機構理事長 / 武蔵高等学校42期生）



※組織・役職名は取材当時のものです。

※式典の写真画像を希望の方は、下記広報部までご連絡ください。

※新型コロナウイルス感染症への対策として、マスク着用、手指消毒、ソーシャルディスタンスの確保などに充分留意して執り行いました。

—本件に関する問い合わせ先—

学校法人根津育英会武蔵学園 武蔵学園広報部 担当：齋藤（さいとう）・西（にし）

TEL：03-5984-4003 FAX：03-5984-3727 E-mail：pubg-r@sec.musashi.ac.jp

■ 学校法人根津育英会 武蔵学園（武蔵大学／武蔵高等学校／武蔵中学校） [アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分]

【建学の三理想】

- 1.東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物**
- 2.世界に雄飛するにたえる人物**
- 3.自ら調べ自ら考える力ある人物**

東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり、財界で活躍した根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年にわが国初の七年制高等学校である旧制武蔵高等学校を創設。旧制武蔵高等学校は「人間形成を根幹に、明日の新しい日本を担う、優れた人材を育てる」という理想を掲げ、その後の学制改革にともない 1948（昭和 23）年に新制武蔵高等学校、1949（昭和 24）年に武蔵中学校、武蔵大学となりました。

創立から 100 年を経た現在、激しく揺れ動く社会環境の中にあつて、創設時に掲げた「建学の三理想」は、今なお色褪せない価値をもち続けています。

理事長 根津公一、学園長 池田康夫
〒176-8533 東京都練馬区豊玉上 1-26-1